

故障や停電を検知し、
メール通知および一括転送を
自動起動させることができます。

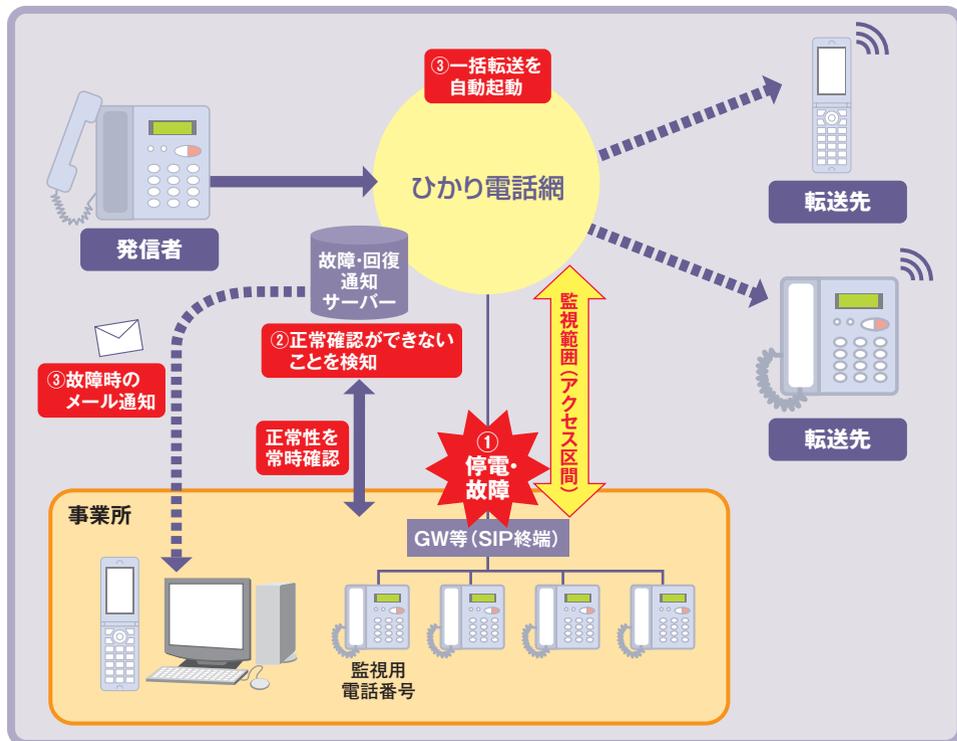
故障・回復通知機能 (オプション)

★ひかり電話オフィスA(エース)のお客さまのみご利用いただけます。

故障・回復通知機能 (オプション)

故障・回復通知機能とは

- 回線状態を常時監視し、着信ができない場合はメール通知および一括転送を自動起動させる機能を提供します。
また、回線状態回復時はメール通知と一括転送の自動停止をさせることも可能です。



- ひかり電話網より監視用電話番号へ試験呼を定期的に発信することで、ひかり電話網からお客さまへの着信確認を行います (監視用電話番号は1契約につき1番号です)。
- 試験呼が4回連続で正常に着信しない際に故障検知と判定し、指定されたメールアドレスへ故障を通知します。試験呼の間隔は120秒単位で実施しているため故障発生時から2分20秒から4分19秒後に、一括転送機能が自動開始されます。
※一括転送機能が開始されるまでの時間は、ひかり電話網内およびお客さまの機器状況により前後する可能性がございます。
- 故障検知後の試験呼が4回連続で正常に着信した際に回復検知と判定し、指定されたメールアドレスへ回復を通知します。
- 故障検知を契機に「一括転送機能」を自動開始させることができます。また、自動開始を選択しない場合においても、「一括転送機能」の開始/停止は手動で行うことができます。
- 回復検知を契機に「一括転送機能」を自動停止させることができます。また、自動停止を選択しない場合においても、「一括転送機能」の開始/停止は手動で行うことができます。

ご利用上の注意事項

- 故障通知、回復通知の送信先メールアドレスは20アドレスまで設定可能です。
- 故障・回復通知機能の各種設定はひかり電話設定サイトより設定可能です。
- 監視用電話番号は、お客さまにて契約している電話番号から指定いただく必要があります。
なお、監視用電話番号は、専用の番号をご用意ください(音声用通信およびデータ用通信として利用しないでください)。
- 確認試験呼の着信時は、契約している1チャンネルを利用します。
- 監視範囲は、ひかり電話アクセス区間～監視用電話番号(SIP終端)までとなります。
- 下記の場合において、正しく故障・回復検知が行えない場合があります。
 - ・ 監視用電話番号にて他のオプションサービスを利用している場合
 - ・ 監視用電話番号に対して「故障・回復通知機能」以外の通信があるとき
 - ・ 監視範囲外の装置故障(ビジネスフォンの電話機故障等)や輻輳時

【試験呼について】

- 故障・回復通知サーバーから監視用電話番号に定期的に出される呼のことを言います。
- 試験呼は、発信者電話番号が通知されます。また、通知された発信者電話番号に対して電話をかけた場合、話中となります。
- 試験呼の呼び出しに対してお客さまが受話器を取った場合、課金されません。

【監視用電話番号について】

- 監視用電話番号は、ひかり電話設定サイトの一括転送先設定画面から非表示となります。

「法人向けひかり電話サービス」とは、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA(エース)」(いずれもIP電話サービス)を指します。

ひかり電話オフィスタイプ
ひかり電話オフィスタイプのお客さまはご利用いただけません。

ひかり電話オフィスA(エース)
月額利用料金
ひかり電話オフィスA(エース)ごと **3,300円**
+
1,210円
ひかり電話オフィスA(エース) +
1契約ごとの基本料金
+ プロバイダー利用料
5,940円
フレッツ 光ネクスト ファミリー
スーパーハイスピードタイプ 集
(FTTHアクセスサービス)を
ご利用の場合

※ビジネスイーサワイドの場合は、拠点回線毎となります。

- 他のサービスと組み合わせてご利用の場合、利用できないもしくは一部機能が制約される場合があります。
※詳しくはP.167「他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項」をご参照ください。
- 故障・回復通知機能のご利用には一括転送機能の契約が必要です。
- 故障・回復通知機能でお知らせメールを受信する時に、通信料/パケット料がかかる場合があります。
- **ひかり電話オフィスA(エース)でのご契約のお客さま** 工事費が別途必要です。詳しくは、P.119をご確認ください。
- インターネットのご利用にはプロバイダーとの契約/料金が別途必要です。

他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項

■ボイスワープ	<ul style="list-style-type: none"> ボイスワープが優先されます。 監視用電話番号には「ボイスワープ」の設定を行わないでください。
■迷惑電話おことわりサービス	<ul style="list-style-type: none"> 迷惑電話おことわりサービスが優先されます。 正常性確認のための試験呼は「迷惑おことわりサービス」の登録リストへの設定を行わないでください。
■複数チャンネル	<ul style="list-style-type: none"> 試験呼の着信時は契約されているチャンネルのうち1チャンネルを利用します。
■追加番号	<ul style="list-style-type: none"> 故障・回復通知機能の利用には監視用電話番号として契約番号もしくは追加番号の指定が必要です。
■一括転送機能	<ul style="list-style-type: none"> 故障・回復通知機能の監視用電話番号の転送先設定はできません。
■グループダイヤリング	<ul style="list-style-type: none"> 監視用電話番号に、お客さま番号(事業所番号+内線番号)の設定はできません。

故障発生・故障回復の通知メール

故障発生・故障回復時にシステムから送信される通知メール(例)は以下のとおりです。

〈故障通知メール(例)〉

件名：着信異常検知のお知らせです
 本文：
 (お客さま名)様
 (拠点名)において

「ひかり電話オフィスA(エース)」の監視用電話番号に対し、着信ができない状態であることを検知致しました。
 現在の通話状況を確認の上、必要に応じて「ひかり電話設定サイト」により一括転送の「開始」をお願い致します。

■契約電話番号：06xxxxxxxxx
 ■監視用電話番号：06xxxxxxxxx
 ■故障検出日時：2015/11/11 12:22:33
 ■ひかり電話サイトURL
<https://www.hikari.ntt-west.net/>

〈自動一括転送機能開始メール(例)〉

件名：着信異常 一括転送開始しました
 本文：
 (お客さま名)様
 (拠点名)において

「ひかり電話オフィスA(エース)」の監視用電話番号に対し、着信ができない状態であることを検知しましたので、一括転送を「開始」致しました。

■契約電話番号：06xxxxxxxxx
 ■監視用電話番号：06xxxxxxxxx
 ■故障検出日時：2015/11/11 12:22:33
 ■ひかり電話サイトURL
<https://www.hikari.ntt-west.net/>

〈回復通知メール(例)〉

件名：着信回復検知のお知らせです
 本文：
 (お客さま名)様
 (拠点名)において

「ひかり電話オフィスA(エース)」の監視用電話番号に対し、着信ができない状態から正常に回復したことを検知致しました。
 現在の通話状況を確認の上、必要に応じて「ひかり電話設定サイト」より、一括転送の「停止」をお願い致します。

■契約電話番号：06xxxxxxxxx
 ■監視用電話番号：06xxxxxxxxx
 ■回復検出日時：2015/11/11 12:22:33
 ■ひかり電話サイトURL
<https://www.hikari.ntt-west.net/>

〈自動一括転送機能停止メール(例)〉

件名：着信回復 一括転送停止しました
 本文：
 (お客さま名)様
 (拠点名)において

「ひかり電話オフィスA(エース)」の監視用電話番号に対し、着信ができない状態から正常に回復したことを検知しましたので、一括転送を「停止」致しました。

■契約電話番号：06xxxxxxxxx
 ■監視用電話番号：06xxxxxxxxx
 ■故障検出日時：2015/11/11 12:22:33
 ■ひかり電話サイトURL
<https://www.hikari.ntt-west.net/>

〈テストメール(例)〉

件名：登録メールアドレスのご確認
 本文：
 (お客さま名)様
 (拠点名)における

故障・回復通知機能のテストメールです。
 本メールが配信されたメールアドレスへ、故障時および回復時に通知メールが配信されます。

メールアドレスの変更が必要な場合は、「ひかり電話設定サイト」にアクセスし、登録変更をお願い致します。
 ■ひかり電話サイトURL
<https://www.hikari.ntt-west.net/>

ひかり電話設定サイトへのログイン方法はP.23～P.28、またパスワードや認証単位の変更などはP.93～P.106を参照ください。

●各種設定を行う際、ブラウザーは1画面のみでご利用ください。2画面以上でご利用いただいた場合、正常に設定が反映されない場合がございます。

故障・回復通知機能(オプション)の設定

ここでは、故障・回復通知機能の設定方法について説明します。故障・回復通知機能では次の設定が可能です。

- サービス開始/停止 サービスの開始または停止の設定を行います。
- 送信メール内容設定 故障・回復通知の送信メールにおける契約者名、拠点情報を設定します。
- 送信先メールアドレス設定 故障・回復通知送信先メールアドレスの登録を行います。
- 一括転送自動開始設定 故障時における一括転送自動開始機能の開始/停止を設定します。
- 一括転送自動停止設定 故障回復時における一括転送自動停止機能の開始/停止を設定します。

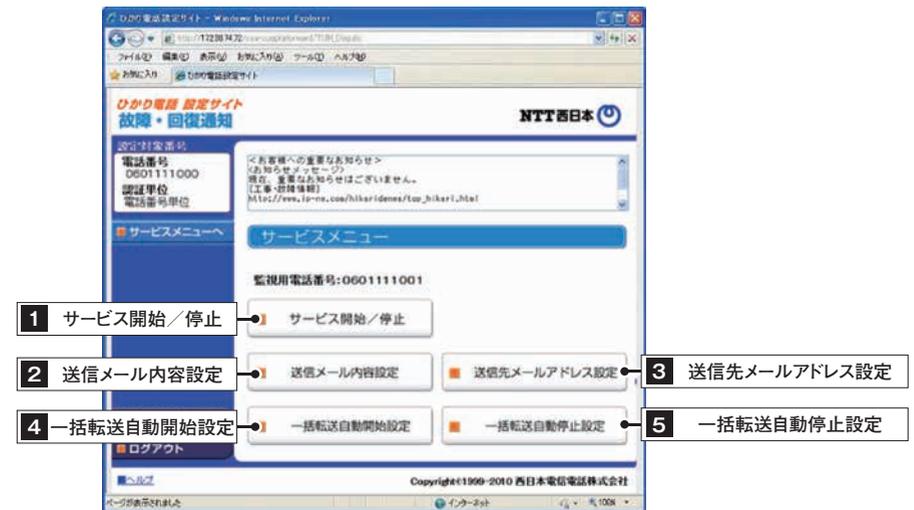
故障・回復通知を選択

- 1 「サービス選択」をクリックします。
- 2 「故障・回復通知」をクリックします。



認証単位が回線単位でログインした場合、番号単位において契約番号でログインした場合、もしくは、管理者/ユーザー単位において契約番号でログインした場合に設定が可能です。

- 2 設定する項目をクリックします。



1 サービス開始/停止設定

サービスの開始または停止の設定を行います。

- 1 開始または停止を選択します。
- 2 「設定」ボタンをクリックします。



★本サービスを「開始」するには、あらかじめ「送信先メールアドレス設定」(P.172)が必要です。

2 送信メール内容設定

故障・回復通知の送信メールにおける契約者名、拠点情報を設定します。

1

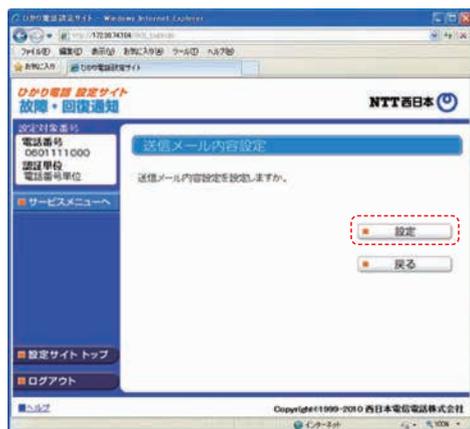
- 1 契約者名を入力します。
- 2 拠点情報を入力します。
- 3 「設定」ボタンをクリックします。



★契約者名、拠点情報として設定できる文字数は以下の通りです。
契約者名:全角20文字まで
拠点情報:全角32文字まで

2

「設定」ボタンをクリックします。



3 送信先メールアドレス設定

故障・回復通知の送信先メールアドレスを設定します。送信先は20カ所まで設定可能です。

1

- 1 故障・回復通知メールの送信先メールアドレスを入力します。
- 2 「送信テスト」ボタンをクリックし、正しくメールが届くことを確認します。
- 3 故障・回復通知メールを送りたいメールアドレスの「送信」欄にチェックを入れます。
★メールアドレス登録の際、必ず「送信テスト」を行ってください。
★送信先メールアドレスの登録を誤った場合、第三者に着信情報が通知されるおそれがあります。
- 4 「設定」ボタンをクリックします。



★メールアドレスの@の左側では、半角英数字「0～9、A～Z、a～z」、半角記号「_ . ! \$ % * + / ? ^ #」が使用可能です。
メールアドレスの@の右側では、半角英数字「0～9、A～Z、a～z」、半角記号「_ .」が使用可能です。
また、「@」が必ず1つのみ存在すること、「@」が先頭および末尾にないこと、@の右側の末尾が半角記号「.」でないことが条件となります。
★メールの受信制限をされている場合は受信できません。
受信拒否設定を解除する、もしくは「hikari.ntt-west.net」を受信指定ドメインとして設定してください。

2

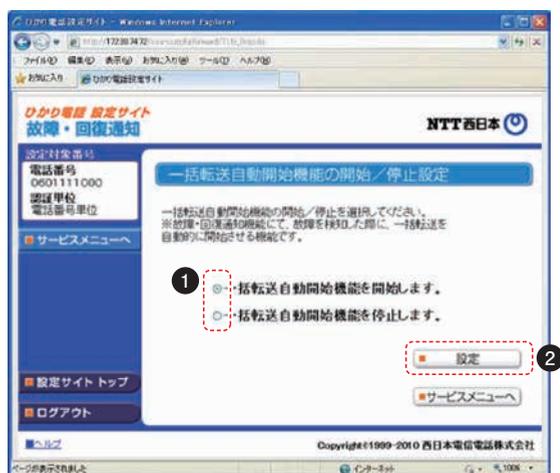
「設定」ボタンをクリックします。



4 一括転送自動開始設定

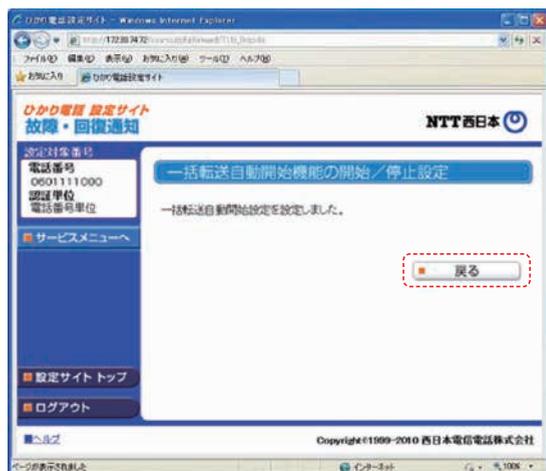
一括転送自動開始機能の開始／停止を設定します。

- 1 「開始」または「停止」を選択します。
- 2 「設定」ボタンをクリックします。



本サービスを「開始」するには、あらかじめ「送信先メールアドレス設定」(P.172)が必要です。

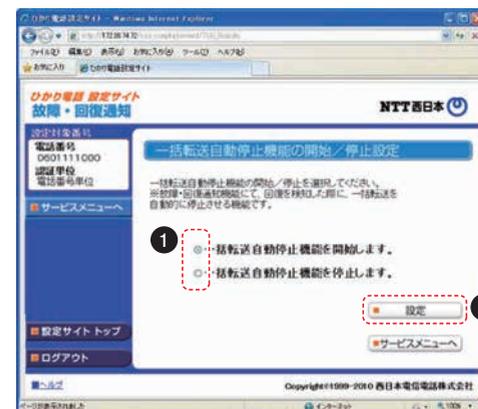
- 2 「戻る」ボタンをクリックします。



5 一括転送自動停止設定

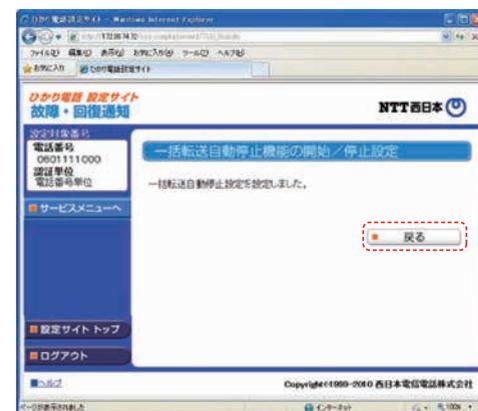
一括転送自動停止機能の開始／停止を設定します。

- 1 「開始」または「停止」を選択します。
- 2 「設定」ボタンをクリックします。



本サービスを「開始」するには、あらかじめ「送信先メールアドレス設定」(P.172)が必要です。

- 2 「戻る」ボタンをクリックします。



- ★故障回復通知の開始／停止の設定を行った後に、引き続きひかり電話設定サイトでの設定を行う場合は、再度ログインする必要があります。
- ★メールの受信制限をされている場合は受信できません。受信拒否設定を解除するか、もしくは[hikari.ntt-west.net]を受信指定ドメインとして設定してください。
- ★送信先メールアドレスの設定を誤った場合、第三者に通知されるおそれがあります。メールアドレス設定の際、必ず「送信テスト」を行ってください。
- ★送信先メールアドレスの設定誤りやメールサーバーの不具合などにより、通知メールが送信されない場合や届くまでにはしばらく時間がかかる場合があります。